

特集

故立石武博議員を偲んで

立石議員の急逝により、今回の『村のがまだしモン』は休みます。



一般質問で登壇する故立石議員

主な一般質問事項

- ・地震からの村民の生活と生業の復旧・復活
- ・村民の暮らし、福祉の増進
- ・立野ダム
- ・復旧、復興と観光中心の村づくり
- ・医療、介護の負担軽減
- ・農業、農村の再生
- ・子育て、教育分野
(学校給食費全額無償化)



復旧現場を視察する故立石議員

告別式での弔辞抜粋 荒牧議長

「平成29年に南阿蘇村議会議員に初当選され、現在1期目でしたが、この間、卓越した見識と情熱をもち、精力的に議員活動をこなされ、特に住民の健康・福祉の充実、教育の推進をはじめとする村が掲げる諸政策の推進に関しては、鋭い観点から徹底的に議論を重ねておられたその姿が思い浮かびます。

また、総務常任委員会委員、復興地方創生対策特別委員会委員としてその職責を十二分に全うされ、村政の発展及び地方自治の発展に多大な貢献を果たしてこられました。1期目も折り返し半ばとなり、これから益々、議会運営や村政の円滑な推進に更なるご活躍をいただけるものと期待しております。誠に残念であります。」

12月定例会 哀悼の言葉抜粋 山室副議長

「立石武博議員が12月3日に85歳の生涯を閉じられましたことは、あまりにも突然のことであり、未だに信じがたく、議員一同、惜別の情を禁じえないところであります。

平成29年第1回議会定例会、立石議員が議員になられて最初の一般質問においては、震災からの生活、生業の復活の施策について熱弁をふるわれ、その後、平成31年第1回議会定例会まで連続9回質問をされ、震災からの復旧・復興、村民の福祉増進、子育て・教育分野に関する提言、提案等々について鋭い観点から徹底的に議論を交わされ、一貫して是々非々の立場で議員活動を行ってこられました。更なるご活躍をいただけるものと期待しております。誠に残念でなりません。」



編集後記

令和2年、素晴らしい日とのなか、元日を迎えました。あの日とのような1年であることを祈るばかりであります。

震災以降、多くの事業が日々着々と進んでいます。私たち広報委員も議会広報紙「すいげん」にて皆様に事業経過をわかりやすく伝えられるように取り組みを行って参ります。

2月に入り寒さも厳しくなるかと思えます。ご自愛頂き今年1年が皆様にとって幸多き年でありますようご祈念申し上げます。

今村 輝宏

議会広報特別委員会

委員長 丸野健一郎
副委員長 太田 吉浩
委員 笠野 真喜
// 今村 竜喜
// 栃原 辰郎
// 今村 輝宏

発行責任者

議長 荒牧 俊一